

会社名

シーダースコミュニケーションズ株式会社

商談希望 相手

宿泊・旅館 / 運輸 / 旅行 / 小売 / 飲食 / 食品メーカー / 娯楽 / スポーツ(アウトドア・体験) / 自治体 / 観光協会 / 医療

ターゲットはアジアと欧米豪の個人客 (FIT) と小グループ。

SNSで海外に拡散された情報から「指名検索」される旅マエ対策はできていますか？

一番の対策は「海外に公式サイトを持つ」こと。

ブースでは海外に作る公式サイトとランディング (検索、SNS、リンク等) の関係をわかりやすくお伝えします。混沌としているインバウンド対策がスッキリ理解できます。

FITの公共交通機関を利用する旅が激増しています。私たちは、FITの「どうやっていくの？」にも答えなければなりません。SNSに流れる「楽しい情報」を活かすには、情報の「見える化」と「行ける化」はセットです。縦割りの情報の次の一手、横つながりの情報作りです。

そして大切なもう一つのこと。旅ナカ客に対するアプローチです。

誰でも気軽に始められる、月額3500円からの位置情報を活用するスマホ対策。

それぞれのシーンのなかでのPR、ぜひ当ブースで見つけてください。

展示品PR

■ 当社独自のインバウンド集客サービス

- ・ 海外に公式サイトを作る
(道内唯一の中国政府許可サービス、華僑対策と各国サーチエンジン対策)
道内の市町村や各事業者の実例をご覧ください。
- ・ 海外のエージェントが配布する北海道観光地図とスマートフォンサービス
(海外120エージェント、JNTO協力で現地配布)
- ・ 道内旅行者に配布する地図とスマートフォンサービス
(ホテル、空港、観光案内所等587箇所) ・ 観光地の位置情報とつながる事業者の多言語スマホサイト
(北海道全1132スポット、市町村連携、バス連携)
- ・ 公共交通機関を使ったこれからのFAMトリップ、バスと宿。
- ・ 多言語翻訳サービス (指差しメニュー制作、ホームページ翻訳など)



企業PR

時代を先取りし、「北海道の観光情報・事業者情報を 中国本土から直接発信する観光サイト」の運営を申請。2011年、中国国务院工業情報化部及び北京市公安局の正式認可 (ICP) を取得後、悠悠北海道と命名し、サービスを開始。続いて、アジアの華僑対策 = 富裕層対策のために、香港、台湾、シンガポールでサイトを開設 (現在、アジア10カ国12サーバ)。

市町村や事業者の海外公式サイト作りが容易になった。日本語で情報を伝えれば、ターゲット国別のホームページ制作、翻訳、運営管理をする完全委託型。さらに、フロントサービスを活用いただければ、予約・問い合わせにも対応もします。独自のデータ分析を行っています。

道内各地にとって重要な地域の活性化、その中でのインバウンドによる消費に対し、「少額予算で継続的に展開できる委託型」を主眼にサービス構成しています。

企業データ

住所 〒060-0003 札幌市中央区北3条西18丁目2-10 MMA 2F

TEL 011-615-0178

URL <http://www.uu-hokkaido.com>

窓口担当者 山村 紀子

E-mail yamamura@ccc.ne.jp

